

## 消火器の点検補助

障害者就労支援事業所「セルフヘルプ宝町」を運営するエンパワメント（中区宝町7-22）は、6月から消火器などの消防設備機器の点検・取り換え作業を始めた。

消防設備士の資格を取得した岩佐和明代表が、オフィスビルやマンションで消火器の容

器の点検や粉末の取り換え作業を行い、障害者がその補助に当たる。障害者の就労支援事業所が消防設備機器の点検作業を請け負うのは、全国で初めて。県就労振興センターが仲介し、クマヒラセキユリテイの業務を受注。広島、廿日市市をエリアとしている。岩佐代表は、

「利用者にはダイレクタメールの封入やチラシ折り作業だけでなく、いろいろなことを経験してもらい、就職先の幅を広げてほしい」